

# 富山県地域医療再生計画(国H24補正予算分)の概要(案)

分野	現状と課題⇒解決の方向性	施策の展開	具体的な事業内容 (●継続事業 ○新規事業)
在宅医療	<h3>I-1 在宅医療の推進</h3> <p>患者数は大幅に増加</p> <p>【現状＝H24年度】在宅対応患者数:3,224人 在宅医療実施診療所数:266 在宅医療支援センター:4 グループ参加医師数:188人 薬局等連携事業所:247</p> <p>【目標＝H27年度】在宅対応患者数:3,600人 在宅医療実施診療所数:273 在宅医療支援センター:10 グループ参加医師数:200人 薬局等連携事業所:300</p> <p>【将来＝H37年度】在宅対応患者数:5,500人 在宅医療実施診療所数:300 在宅医療支援センター:10 グループ参加医師数:220人 薬局等連携事業所:400</p>	<h3>■ 在宅医療基盤整備</h3> <p>1億2,410万円</p> <h3>■ 人材育成</h3> <p>4,650万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅医療支援センター(4,800万円) ⇒医療圏ごとに4か所→すべての郡市医師会(10か所)に増加</li> <li>● 訪問看護支援強化(1,000万円) ⇒訪問看護ステーションの支援</li> <li>○ 市町村住民研修会・体制整備検討会(1,800万円) ⇒在宅医療体制が脆弱な市町村の体制整備</li> <li>● 医療系ショートステイ病床確保(3,360万円) ⇒4医療圏に2床ずつ確保</li> <li>○ 在宅歯科医療機器整備(250万円) ⇒ポータブルX線装置を4医療圏に1台ずつ整備</li> <li>○ 認知症実態調査(1,200万円) ⇒認知症患者の増加を踏まえ、効果的な対策の検討のため調査</li> <li>○ 住民参加型地域包括ケアシステム(4,000万円) ⇒南砺市の地域医療再生マスター講座を全県的に普及(富大総合診療部と連携)</li> <li>○ 在宅歯科医療研修(500万円) ⇒在宅歯科医療研修による歯科医師・歯科衛生士の資質向上</li> <li>● 薬局無菌製剤研修(150万円) ⇒薬局での無菌製剤研修による薬剤師の資質向上</li> </ul>
	<h3>I-2 急性期→回復期→在宅への移行の円滑化</h3> <p>H24, 25: +100床 H22: 449床 ・回復期リハ病床の不足 → ・回復期リハ病床の確保</p>	<h3>■ 回復期病床の確保と地域リハ機能の強化</h3> <p>3億6,800万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回復期リハ病床確保(1億800万円) ⇒回復期リハ病床をさらに300床確保</li> <li>○ 地域リハビリテーション総合支援センター(仮称)(2億6,000万円) ⇒高志リハ新病院の隣接地に整備し、回復期から在宅への円滑な移行を推進</li> </ul>
医師確保	<h3>II 医師確保対策</h3> <p>公的病院の医師不足数</p> <p>修学資金による医師(初期臨床研修後)の養成人数</p> <p>H30には公的病院の医師不足が概ね充足</p> <p>※ このほか、臨床研修医確保や寄附講座など多角的に医師確保対策を実施</p>	<h3>■ 修学資金による医師確保</h3> <p>3億8,125万円</p> <h3>■ 医師確保のための支援</h3>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医学生修学資金(3億8,125万円) ⇒特別卒業生や特定診療科などを希望する学生への修学資金</li> <li>● 臨床研修医確保対策(3,220万円) ⇒臨床研修医の確保対策</li> <li>○ 地域医療支援センター(1,050万円) ⇒医師のあっせんやキャリアパス形成支援を実施</li> <li>● 富大医学部寄附講座(8,000万円) ⇒総合医を育成する寄附講座</li> <li>● 総合医育成支援(225万円) ⇒へき地医療拠点病院での総合医の育成を支援</li> <li>● 女性医師等支援(1,430万円) ⇒女性医師の勤務環境の改善</li> </ul>
	<h3>III 看護職員確保対策</h3> <p>看護職員従事者数</p> <p>離職者数と既卒採用者数</p> <p>【養成確保】 ○看護学生の確保 ○看護学生の県内就職の促進</p> <p>【職場定着・再就業支援】 ○看護職員の資質向上 ○職場環境の整備</p>	<h3>■ 看護職員の養成・確保及び職場定着・再就業支援</h3> <p>2億540万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 富大看護学科寄附講座(1億3,140万円) ⇒在宅講座、高度専門講座による看護職員確保と資質向上</li> <li>● 富大看護学生修学資金(6,360万円) ⇒富大20名定員増に係る修学資金</li> <li>● 看護普及推進(640万円) ⇒看護職を希望する小中高生への普及啓発</li> <li>● 潜在看護職員就業支援(400万円) ⇒ハローワークとナースセンターが連携し潜在看護職員を掘り起こし</li> </ul>
災害医療	<h3>IV 災害医療体制の強化【H23～】</h3> <p>・急性期体制を強化中(災害拠点病院)</p> <p>⇒</p> <p>【H25～】 ・中長年に活動する医</p>	<h3>■ 医療救護班等の体制整備</h3> <p>8,000万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 南海トラフ地震など被災地応援体制整備(8,000万円) ⇒歯科医師会、看護協会、薬剤師会など関係団体や公的病院の医療救護班等が円滑に被災地を応援できるよう資機材を整備</li> </ul>